

ワルシャワ大学/ ポーランド共和国

University of Warsaw/ Republic of Poland

大学紹介

1816年に設立されたポーランドの首都ワルシャワの中心に所在する学生数は49,000人を越える国立の総合大学である。ワルシャワ大学東洋研究所日本韓国学科があり、ポーランドの日本語・日本文化研究の中心的研究機関として知られている。

学事日程

春学期: 2月～9月 / 秋学期: 10月～2月

WEBサイト

University of Warsaw



学べる学問

ラテン・アメリカ研究、考古学、天文学、Bibliologia、化学、ジャーナリズム・ソーシャルコミュニケーション、経済学、民俗学、ヨーロッパ研究、哲学、英語学、ドイツ語学、古典、ポーランド語学、ロシア語学、フィンウゴル研究、ファイナンス・会計、物理学、地理、歴史学、美術史、イベリア研究 他

留学条件

学部2年以上

英語: CEFR B2以上

留体験学

現地では日本語学科の学生を始め、ワルシャワで日本語を学ぶ方々と交流する機会が多くありました。学業の面では英語学科に所属し、言語学、英語学系の授業を履修しました。(また、)留学生向けのポーランド語やワルシャワの歴史、ナショナリズムなども学びました。その中で特に興味を持って勉強したのはPhonology(音韻論)でした。進むスピードが速く、ついていのが大変でしたが、教授のオフィスアワーに質問しに行くなどして着実に理解していくことができました。Cultural Portrait of Warsawという科目では、中世から現代までの歴史や文化を実際にミュージアムに足を運んだりもして学びました。ワルシャワのことをよく知ることによって愛着が湧きました。最後に2-3人でのグループプレゼンテーションがあり、私はロシア人とインド人の友人とグループを組みました。ロシア人の友人がプレゼンの前に帰国することになったり、英語の資料が見つからず苦労したりしましたが、その友人たちと仲を深めるきっかけになりました。

(2018年度交換留学派遣 文教育学部 言語文化学科 英語圏言語文化コース 3年)